

校訓 日常実践

挨拶する、美化や整理整頓に努める、約束や時間を守るなど、生き方の基本ともいべきマナーやルールを、日常生活の中で実践していくことで、人間的な成長をめざします。



両校共通の標準服を設けています。

冬はブレザースタイル、夏は半袖開襟シャツのシンプルなデザインです。

阪神昆陽の学校キャラクター

「こやっこ」です！

武庫川や昆陽池の水鳥の仲間で、校章の色や、校舎の形を取り入れた、本校生徒によるデザインです♪



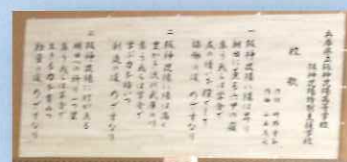
校歌も両校共通で、入学式には両校在校生により披露されます。

校章は、高等学校と特別支援学校が同一敷地内にあることから、阪神(H)と昆陽(K)の頭文字をつなげて2字(2校)を1字(1校)のように表現し、両校は同一の校章を用いています。背景の川は3色に塗り分けられ、これらは左から、六甲山の緑、武庫川の水色、河川敷の桜並木の桜色をそれぞれ表しています。



高等学校校舎

特別支援学校校舎



アクセス



●J R・阪急宝塚駅から『阪神バス』
阪神尼崎、阪神杭瀬駅北、尼崎浜田車庫前行に乗車
⇒池尻南口停留所下車 徒歩約10分

●J R 中山寺駅から『伊丹市営バス』
西野・池尻昆陽里経由J R 伊丹駅行に乗車

●J R・阪急伊丹駅から『伊丹市営バス』
J R 中山寺行・鴻池東行・荒牧バラ公園行に乗車
⇒池尻南口停留所下車 徒歩約10分

●阪急武庫之荘駅北改札前から『阪神バス』
40・41系統 宮ノ北団地行に乗車
⇒宮ノ北団地停留所下車 徒歩約3分

HANSHINKOYA

学校案内リーフレット 平成29年4月発行

所在地 〒664-0027 兵庫県伊丹市池尻7丁目108番地
URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~hanshinkoya-sn/index.html>



名称 兵庫県立阪神昆陽高等学校
電話 072-773-5145
FAX 072-773-5162

名称 兵庫県立阪神昆陽特別支援学校
電話 072-773-5135
FAX 072-777-1877

共に学び 共に伸びる

HK Life 2017

平成29年度

兵庫県立阪神昆陽高等学校
兵庫県立阪神昆陽特別支援学校

学校案内

ニーズに応じた学びを支援



働きながら学ぶ生徒や中途退学者の再チャレンジ、自分のペースで学びたい生徒など、幅広いニーズを持つ生徒が、それぞれの興味・関心等に応じて主体的に学ぶことができる多部制単位制(定時制)の単位制高校です。

将来の夢をかなえる自分だけの時間割

さまざまな選択科目、本校独自の学校設定科目があり、ニーズに合せた学習ができます。

校時表

時限	授業時間帯	他部
1限	8:45～9:30	他部
2限	9:35～10:20	他部
3限	10:30～11:15	他部
4限	11:20～12:05	他部
SHR	12:05～12:15	他部
SHR	13:05～13:15	他部
5限	13:15～14:00	他部
6限	14:05～14:50	他部
7限	15:00～15:45	他部
8限	15:50～16:35	他部
SHR	17:20～17:25	他部
9限	17:25～18:10	他部
10限	18:15～19:00	他部
給食	19:00～19:10	他部
11限	19:10～19:55	他部
12限	20:00～20:45	他部

カリキュラム例

四年制大学進学(文系)を3修制履修(3年卒業)で目指す場合

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
1年次	国語総合	現代社会	科学と人間生活	体育	保健	音楽I 美術I 書道I	社会と情報	ノーマライゼーション	総学	数学I	C英語I																
2年次	体育	保健	家庭基礎	現代文B	世界史B 地理B 世界史B	政治・経済	倫理	数学B	発展数学	総学	化学	生物	地学基礎	英語表現I													
3年次	体育	古典B	日本史B 地理B 世界史B	政治・経済	倫理	数学B	発展数学	総学	化学	生物	C英語II																

卒業後、正社員として就職することを目指す場合

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
1年次	国語総合	現代社会	科学と人間生活	体育	保健	音楽I 美術I 書道I	社会と情報	ノーマライゼーション	総学										
2年次	体育	保健	家庭基礎	日本史A 地理A 世界史A	数学Iα	生物基礎	C英語Iα	情報処理	対人援助	総学									
3年次	体育	現代文B	世界史B 日本史B 地理B	地歴入門	化学基礎	音楽II 美術II 書道II	フッ	総学											
4年次	時事問題研究	実用数学	地学基礎	英語表現I	簿記	フード	介護福祉基礎	キャリア開拓	総学										

中学校までの学習内容の定着、高校での基礎学力向上を3修制履修で目指す場合

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
1年次	国語総合				現代社会		科学と人間生活		体育			保健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		社会と情報		ノーマライゼーション		総学	数学入門Ⅰ	数学入門Ⅱ	英語入門	C英語Ⅰα				
2年次	体育		保健	家庭基礎		国語入門Ⅰ		国語入門Ⅱ		日本史A 地理A 世界史A		地歴入門		地学基礎		理科入門		総学	数学Ⅰα	生物基礎		情報処理		フッ ション 造形基礎			
3年次	体育		現代文B				世界史B 日本史B 地理B			政治・経済		実用数学		化学基礎		音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ		総学	英語表現Ⅰ	簿記		フードデザイン		キャリア開拓			

各授業の出欠状況を原則として毎月、ご家庭にお知らせします。電話連絡や面談等を通して、学校と家庭との密な連携を図ります。



キャリア教育

卒業後の進路と将来を考える取り組みとして、総合的な学習の時間を中心に、学習・研究を行っています。



インターンシップ

補習・面接練習

4月

7月

10月

11月

12月

1月

進路希望別説明会

進路オリエンテーション

進路講演会

進路指導室

◇インターンシップ◇

(就業体験活動)

【目標】正しい職業観・勤労観を身につけ、将来の就職に向けての心構えを学ぶ

【主な体験先】

福祉施設、幼稚園、保育所、自動車学校

◇卒業生の主な進路先(進学・就職)◇(過去2年分)

【進学】

関西大学、近畿大学、東海大学、大阪工業大学、摂南大学、大阪産業大学、大谷大学、追手門学院大学、流通科学大学、神戸海星女子学院大学、関西国際大学、京都造形芸術大学、大阪芸術大学、京都外国語短期大学、近畿大学短期大学部、産業技術短期大学、神戸女子短期大学、漢川短期大学、兵庫県立農業高等学校、神戸中央病院附属看護専門学校、尼崎医療財団看護専門学校 他

【就職】

住友電工、西菱電機、宝酒造、ハードグラス工業、あしずと阪急、自衛隊 他

入学者選抜

◇1部・2部(昼間)・3部(夜間)ごとにそれぞれ実施

◇出願資格：本県内の居住者・勤務者又はその予定者

試験区分	1部	2部	3部	計	選抜の内容
募集定員	80名	80名	120名	280名	
I期試験	48名	48名	84名	180名	作文
(中学卒業予定、既卒)	60%	60%	70%		グループ面接
II期試験A	16名	16名	12名	44名	国・数+1教科
(中学卒業予定、既卒)	20%	20%	10%		グループ面接
II期試験B	12名	12名	18名	42名	作文
(転入、編入)	15%	15%	15%		個人面接
III期試験	4名	4名	6名	14名	国・数・英
(中学既卒、転入、編入)	5%	5%	5%		個人面接

※平成29年度入学者選抜内容(平成30年度入学者選抜については募集要項でご確認ください)

入学時に必要な費用

平成29年度入学生の場合

●入 学 料：¥ 2,100

●諸 会 費：¥ 77,900

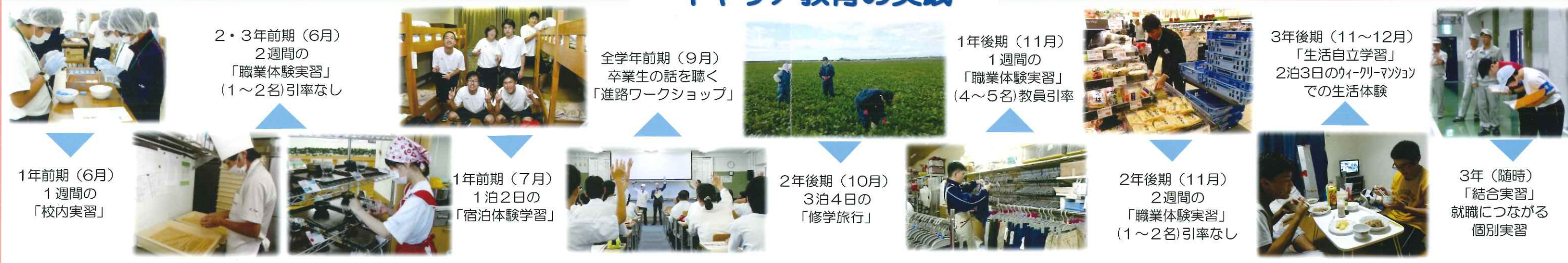
●物品購入費：¥ 15,880

(上履き・体育館シューズ・体操服)

※諸会費・物品購入費は変更になる可能性があります



キャリア教育の実践



本校は、知的障害のある生徒を対象にした職業科の特別支援学校高等部単独設置校です。
卒業後の障害者雇用での企業就労をめざし、職業教育を主体とした教育課程を編成しています。
生徒の主体性と社会的・職業的自立に必要な能力や態度を育てるキャリア教育に重点を置いています。

職業に関する3つのコースを設置

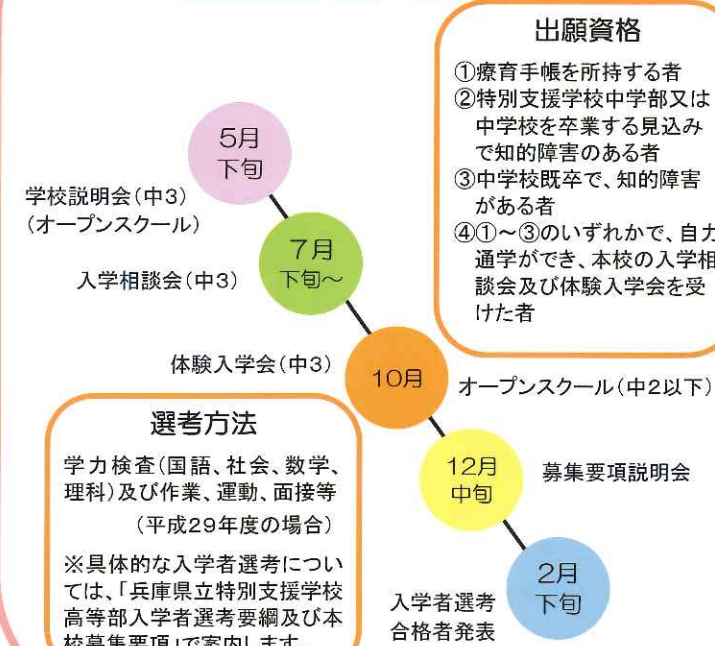


校時表

校時	時間帯
SHR	8:30～8:40
1校時	8:45～9:30
2校時	9:40～10:20
3校時	10:30～11:15
4校時	11:20～12:05
昼休み	12:05～13:00
チャレンジタイム	13:00～13:10
5校時	13:15～14:00
6校時	14:05～14:50
美化タイム	14:55～15:15
SHR	15:15～15:25



入学者選考



入学相談会及び体験入学会

本校は、卒業後に障害者雇用での企業就労をめざす『職業科の特別支援学校』です。専門コースの選択、職業体験実習など、普通科の特別支援学校とは異なった教育課程を組んでいます。

本校の教育内容や目的を十分理解した上で入学し、主体的に学ぶために、「入学相談会」及び「体験入学会」を受けることを受検の条件としています。

「入学相談会」は、本校入学希望者、その保護者及び学級担任等との面談等を通して、適切な進路指導を行う情報を提供するために行います。

「体験入学会」は、本校入学希望者が本校の学習内容を体験し、本校の教育内容や目的を理解した上で、保護者及び学校関係者等と共に、適切な進路を検討していただくために行います。

教育課程

教科・領域			1年	2年	3年
職業生活 単元学習	基礎分野	国語・社会・数学・外国語	7	5	3
	技能分野	家庭・保健・理科	3	5	7
	充実分野	音楽・美術・体育・情報	6	6	6
道徳			(1)	(1)	(1)
特別活動		ホームルーム	1	1	1
自立活動			1(1)	1(1)	1(1)
コース	流通・サービス	流通・サービス	4	選択 12	選択 12
	食品加工・農園芸	家政・農業	4		
	福祉・介護	福祉	4		
総合的な学習の時間			1	1	1
週当たり授業時数(計)			31	31	31

進路実績

進路先	H26年度	H27年度	H28年度
企業就労	36	32	31
訓練校	3	4	9
就労継続支援A型	3	1	0
就労継続支援B型	0	1	3
就労移行支援	3	2	3
自立訓練	3	4	0
専門学校	0	1	0
未定	0	2	2
計	48	47	48

※各年度卒業時の情報です

同一敷地内に設置されている阪神昆陽高等学校と阪神昆陽特別支援学校

両校は、それぞれの学校に通う生徒が同じ教室や施設等において共に学習に取り組むなど、助け合って生きていくことを実践的に学ぶ機会を設定することにより、
触れ合いを通じた豊かな人間性を育むとともに
社会におけるノーマライゼーションの理念を進展するための礎となる学校です。

タイプA 高校生と特別支援の1年生が受講



体育



美術

タイプB 特別支援の生徒が高校の授業を受講



理科



英語

タイプC 高校生が特別支援の授業を受講



福祉



ビジネス総合

タイプD 近隣の県立高校との共同学習



沐浴介助



排泄介助

学校設定科目「共生社会と人間」

様々な障害に対する関わり方、援助方法等についての基礎的知識を習得し、障害者と健常者との共生社会に貢献できる人づくりを目指します。

キャリアプランニング
対人援助
地域社会への支援

受講生徒の感想

障害のある人も同じように生活できる社会を目指そうというノーマライゼーションの考え方に深く共感した。障害のある人も生活しやすい社会を作りたいと思う。

交流及び共同学習



前期

後期

両校生が主役!! 学校行事



うち解け合う両校生徒たち



学校行事で...



休み時間に...



食堂で...

部活動で...

- 部活動 -

- | | |
|--|---|
| 【運動部】
●バスケボール
●サッカー
●ラグビー
●バレーボール
●ソフトボール
●ソフトテニス
●バドミントン
●軟式野球
●卓球
●空手道
●柔道
●剣道
●ダンス
●水泳 | 【文化部】
●美術
●パソコン
●家庭
●音楽
●マルチメディア
●ボランティア
●E S S
●園芸
●漫画研究
●書道
●写真
●放送
●茶道
●吹奏楽
●科学部
●文芸同好会 |
|--|---|
- 特別支援学校 ●高等学校
●H28年度共同で活動した部

部活動活動実績

- 【高校】
- サッカー部 全国大会出場
 - ソフトテニス部 全国大会出場
団体3位 個人戦ベスト16
 - バドミントン部 全国大会出場
 - 卓球部 全国大会出場
 - 陸上部 全国大会出場
男子400mハードル 男子円盤投げ
女子100m 女子200m準決勝進出
 - 女子バレー部 全国大会出場
- 【特別支援学校】
- 陸上競技部 全国大会出場
 - サッカー部 全国大会出場



特別支援学校 卒業生の声



小林 勝星 (3期生)
清掃・緑地管理

株式会社川重ハートフルサービス

僕は阪神昆陽特別支援学校で頑張ったことは、流通・サービスコースの授業です。はじめは、トイレ清掃作業で慣れないことも多くて、とても苦戦しました。何度もあきらめそうになりましたが、同じコースの友だちや先生方のサポートもあり、1つ1つできるようになりました。また、部活動では、部長として色々な事を経験しました。最初は、とても不安でしたが部活動を休まず参加していくことで、自信ができました。この学校で学んだことを社会に出てからもいかしていきたいです。



重村 祐貴 (3期生)
スキャニング・データ入力業務

新明和ハートフルサービス株式会社

僕の学校生活の思い出は、いろいろな友だちができたことです。友だちが増えたおかげで、休み時間にいろいろな話をしたり、グラウンドで野球をしたりして、毎日とても楽しかったです。また、この学校には委員会活動があります。僕は3年生になってから、保健委員長をしました。人の前で話すことは苦手だったけど、委員長として目標を決めたり、みんなの話をまとめることを頑張りました。この経験は将来必ず役に立つと思うので、勉強できて良かったと思いました。



寺崎 快人 (3期生)
商品管理・接客・清掃

ウエルシアオアシス株式会社

僕は阪神昆陽特別支援学校で頑張ったことは、コースの授業です。僕は流通・サービスコースで、事務作業や清掃を頑張りました。1年生の時は、窓清掃や封筒作りが苦手でしたが、先生や先輩方に何度も教えていただいたおかげで、一人でできるようになりました。この学校に入学したことで、働く人になるために必要なことを学ぶことができました。そして、とても良い思い出がたくさん作れました。



生徒会活動

学校生活をより良いものにするために、生徒会メンバー全員で力を合わせ活動しています。学校行事は生徒会の活躍の場。生徒会が中心となり企画運営を行っています。両校合同の学校行事である体育大会、文化祭では生徒自身が楽しめる内容はどんなものか。大会のより良い運営のために何が必要かを考え両校で準備を進め、本番では大会を盛り上げることができました。

タイの姉妹校との交流

平成27年度にKing's College (キングス・カレッジ)、平成28年度にはMatthayom Sangkeet Wittaya Bangkok School (マサヤム・サンギット・ウィッタヤ・バンコク・スクール) の2つのタイ王国の学校と姉妹校提携しました。本年度は、8月に高校・特別支援学校の3名の生徒をキングス・カレッジに派遣し、10月にはキングス・カレッジから4名の生徒を迎えました。両校で国際理解教育にも積極的に取り組み、国際的な視野をもった生徒を育成しています。



高等学校 卒業生の声



松本 遥 (1部)
関西保育福祉専門学校
保育学科

阪神昆陽高等学校は、新しい自分を発見できる学校です。私の場合、それは生徒会長としての自分でした。私は後期入学生で、それまでの自分のそれまでの学年と入学学年、クラスの同級生との年齢も一致していませんでしたが、阪神昆陽は、個性や違いを受け入れてくれる学校でした。そして私は、生徒会長になり、今まで関わることのなかった人達とも関わる中で、新しい自分を発見することができ、そして、進路を決める時に自分の考えを広げることができました。皆さんも阪神昆陽高等学校で安心して自分の個性を発揮し、新しい自分を発見してもらえればと思います。



内山 亜弓 (2部)
関西国際大学
教育学部

私は30代で入学しました。入学前から、学習面、年齢、仕事との両立など不安を抱えていましたが、授業では自主的にメモを取り、考査前にまとめノートを作り努力した結果、徐々に実力がついてきました。また、特別支援学校との共同の学びやノーマライゼーションの授業を受講し、福祉の道に進みたいと考えるようになりました。そして、先生方が親身になって相談のしてくださるなど、手厚いサポートのおかげで、希望する大学に見事合格することができました。誰でも平等にチャンスはあります。夢を見つけて叶えて下さい。



坂本 葉月 (3部)
販売職 (おく田)

私が阪神昆陽高校を選んだ理由は、夜間の学校だからです。朝星はアルバイトをし、終わってから学校へ行く。普通の学校では両立が難しいですが、それが両立できるところに魅力を感じました。元々勉強が苦手でしたが、先生方は一から丁寧に教えて下さり、勉強が好きになりました。就職活動では、沢山の先生に助けられ、本番は自信を持って挑む事ができ、内定をもらった時は一緒に喜んでいただき、とても嬉しかったです。この学校は生徒の力になってくれる先生方が沢山います。できないと諦めず沢山の事に挑戦し、学校生活を楽しんで下さいね。